

家庭学習の充実で 「自らの学びを マネジメントする力」を！



福島市教育委員会

お子さんに家庭学習の習慣が身に付くよう、各学校では様々な工夫を凝らして指導をしています。さらに効果のあるものとするためには、保護者や家族の皆様の御理解と御協力が必要です。学校と家庭が連携した家庭学習の指導を通して、お子さんが生涯にわたって学び続ける基礎となる「自らの学びをマネジメントする力」を育てていきましょう。

御家族へ
のお願い
学習習慣確立のために

■ 基本的な生活リズムを整えましょう

- 「早寝、早起き、朝ご飯」の習慣化により望ましい生活リズムが作れるようにしましょう。
- 帰宅してから就寝するまでの時間の使い方や、休日の過ごし方などをお子さんと一緒に考え、自分に合った「学習のスタイル」を身に付けさせましょう。



「自らの学びをマネジメントする力」を育てるために

計画
(Plan)

- ・ 1週間の授業や部活動等の予定を考え、家庭学習で取り組む内容の計画を立てる。

今週は部活動の大会があるから...

実践
(Do)

集中して頑張るぞ！

実践
(Action)

確認
(Check)

- ・ 金曜日に1週間の取り組みを振り返る。

- ・ 週末に足りなかった部分を実践する。

■ 学習の環境を整えましょう

- 小学生：決まった時刻に決まった場所で
中学生：時間を上手に使い、自分に合った場所で
落ち着いて学習できる環境を整えましょう。
- スマホなどの利用について、話し合って約束を決めましょう。



■ お子さんを信じ、 支えてあげましょう

- お子さんのちょっとした頑張りを誉めてあげましょう。
- お子さんがくじけそうになったとき、御家族の温かい言葉や励ましが、新たな学習意欲を引き出します。



家庭学習は、宿題＋自主学習です。



家庭学習

宿題

- ・学校での学習の補的な内容
- ・復習的な内容
- ・毎日繰り返すドリル的な学習
- ・提出まで一定の期間を設定した課題

+

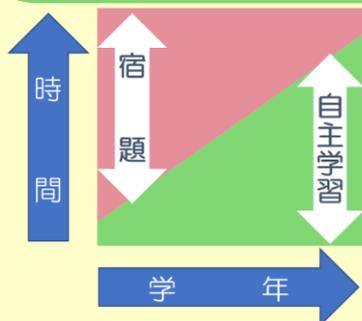
自主学習 1

- ・授業の復習、予習
- ・自主的な問題演習
- ・前の学年までの復習

+

自主学習 2

- ・自分の興味・関心に基づいて取り組む課題
- ・授業で学習したことの発展的な課題
- ・図書や新聞等を活用した調べ学習
- ・各種検定の準備



小学校では、家庭でも学習する習慣を身に付けるため、宿題中心の家庭学習から始め、少しずつ自主学習にも取り組ませるようにしています。中学校では、自ら課題意識や必要感をもって家庭学習に取り組む態度を育てていきます。そのため、必要に応じて宿題も出しますが、授業の復習や予習を中心とした「自主学習1」や、各種検定の準備や高校入試対策等、自己の目標実現のために行う「自主学習2」への取り組みを重視します。

家庭学習は、学校と家庭が連携してこそ効果が上がります。

学校

- ・家庭学習の方針
- ・授業と家庭学習のサイクル化
- ・家庭学習の方法の指導
- ・家庭学習の計画づくりの指導
- ・「家庭学習の手引き」の作成

家庭

- ・基本的な生活習慣の定着（早寝、早起き、食事）
- ・学習環境の整備
- ・家庭学習への励まし



福島市教育委員会では、本市における家庭学習の指針となる「家庭学習のスタンダード（福島市版）」を作成し、ホームページ（http://www.fukushima.gr.fks.ed.jp/?page_id=306）に掲載しました。スタンダードには、このプリントの内容に加え、各学年の家庭学習のめやすや効果的な実践例等も掲載していますので、ぜひ御覧ください。

